

よっ葉だより

2018年
12月24日号
No.538

地産地消～いのちと健康



くらしを守る～

よっ葉生活協同組合

＼大きな大根、とったと～♪／ 栃木・下野市 秋山さん農業体験収穫祭



12月1日、下野市のグリーン研・秋山さんの畑で、大根の収穫作業のお手伝いをしました。

開会式で、秋山さんに最近の畑の状況を伺いました。「今年の秋まき野菜は、タネを植えてからの成長が早く、本来ならばもう少し遅く出来る予定のものまで、今、収穫しなければならぬサイズ」になってきています。

お正月を過ぎたところに影響が出ないか、今から心配です。」とのこと。私たちが日ごろ口にする食べものは、自然相手の厳しい条件下で作られていると、改めて感じました。

収穫体験では種まきをした大根だけではなく、ブロッコリー畑で脇芽摘みもさせていただきました。子どもたちからは、「大好きなブロッコリーだけど、畑での姿を初めて見た～！」と驚きの声が上がっていました。参加者の皆さんからいただいた感想をご紹介します。

☆ 日常の食材は安心・安全なものを購入しています。秋山さんの野菜に関しての熱い思いに、いつも感謝しています。

☆ 毎回、子どもたちは農業体験とその後の昼食を楽しみにしています。今の子どもは、野菜が畑になっているところを見たことがないので、見せたいと思い参加しています。

☆ 今年は種まき、間引き、収穫と全て都合が良かったので、楽しく参加させていただきました。たった3回でも、自分たちの蒔いた大根が立派になっていく姿を見るのは嬉しいものですね！

☆ 秋山さんご家族の皆様へ。天候に左右される農業は大変だなと思いました。安心して食べることが出来る野菜や料理をいただけたことは、とてもありがたかったです。豊かな食事とは、こういうことなのだと思います。これからもお身体に気をつけて頑張ってください。

☆ 子どもが「やさいさん」という絵本が大好きで、その中の「ずっぽーん」と大根が掘れる様子を体感したからたので参加しました。新鮮で美味しい食事も、ありがとうございました。

☆ すごく大変なことなのに協力していただいて感謝、感謝です。

☆ 大根の収穫体験は初めてでした。6歳の娘でも、1人で簡単にとることができ、とても満足していました。ブロッコリーの収穫も、畑での姿を見ることができ、発見の連続だったようです。今回は、私の両親も一緒に参加できたので、3世代で良い思い出ができました。

大きくなったら



大根ぬくからね♡



2018年度の農業体験は、1月26日(土)の秋山さんの里山で落ち葉さらいが最後の企画になります。美味しい野菜の素になる「落ち葉の堆肥」を作る作業を、みんなで作って協力してお手伝いしましょう。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

理事長 倉持